

ブラジルにおけるテレマティクス (SVR) 装着義務化 — 教訓および市場動向



ブラジルが世界初のテレマティクス装着義務付け法制化へ

車両犯罪発生率が非常に高いブラジルで、政府は「SIMRAV」プログラムによる車両犯罪低減を目指した法規制を導入すると発表しました。SBD の最新レポート「ブラジルにおけるテレマティクス(SVR) 装着義務化—教訓および市場動向」(SBD/TEL/2890)では、ブラジルにおける 全新車への SVR(盗難車追跡・回収システム)装置義務化の推進状況について総括的に検証しています。義務化に伴い 2015 年終わりまでに約 2500 万台の車両に SVR 装置が装着されると見込まれ、SVR サービス加入者数は 2013 年までに 250 万人を越える可能性があります。

本書では、自動車メーカー各社の規定適合状況について分析を行ない、最小限の規定適合にとどめるのか、またはエンドユーザーに更に付加価値サービスを提供する機会と捉えるのか、それぞれのメーカーの方針を示します。また、テレマティクス市場としては比較的未熟と言われる同国において、サービスを追加提供する上での障害についても考察しています。



本書では以下のような内容を取り上げています:

- SVR 義務化導入スケジュール、過去 1 年間の進捗状況を総括
- 主要自動車メーカー 20 社のテレマティクスサービス内容の比較検討、評価
- 主要な車載ハードウェアサプライヤーと SVR サービスプロバイダーについて採り上げ、それぞれの OEM との関係进行分析
- ブラジルの自動車市場の今後予測される成長に備え、付加価値サービスの可能性を探る

詳細に関するお問い合わせは、下記にて承っております。

担当：近藤 真子

E メール：mkondo@sbdjapan.co.jp

Tel：052-253-6203



2015 年末までに、2500 万台への搭載が予測される

2007 年 7 月、ブラジル政府は依然として高い車両犯罪発生率に対処するため、全新車に盗難防止システムの装着を義務付ける計画を発表しました。当該システムは、電子イモビライザ機能に加え、盗難車回収 (SVR) および遠隔イモビライゼーションの機能を有することが求められます。この盗難防止システム導入プログラムは SIMRAV と称され、2011 年 5 月からの段階的施行が予定されています。

しかし、政府はシステムの定義と認証に要する期間の長さ、プログラム施行に対する一般国民および業界からの反発の度合いを過小評価していました。国民が反発したのは、プライバシーの侵害に対する懸念に加え、多くの人にとっては使用することのない機能に余計な金を払わされるという不満でした。とくに連邦裁判事の一人がプライバシー侵害への異議申し立てを支持する判決を下したため、政府は妥協的アプローチを取らざるを得ませんでした。

2010 年には乗用車販売台数が 550 万台以上に上り(内 260 万台が新車)、史上最高を記録しブラジルは新車販売台数でドイツを抜いて世界第 4 位となりました。

ブラジルの自動車メーカー各社は、プログラムにより最低限必要とされるテレマティクスサービス (SVR と遠隔イモビライゼーション) のみを提供するか、あるいはこの機会をとらえて付加価値サービスを積極的に展開するかを選択を迫られています。現在のところ、一部の OEM は SIMRAV を「必要悪」ととらえて対処する一方で、他のメーカーはテレマティクスサービスをブランド差別化の手段として積極的に利用しようとするなど、対応の仕方はメーカーによりさまざまです。今後高い成長率が見込まれるブラジル自動車市場は、大きな利益が期待できる市場でもあるのです。

セキュリティシステム (SIMRAV) 装着のスケジュール

車両クラス	生産ラインでの装着義務化開始 (規定日までに義務付けられた最低装着率)														
	2011年 5月	2011年 6月	2011年 7月	2011年 8月	2011年 9月	2011年 10月	2011年 11月	2011年 12月	2012年 1月	2012年 2月	2012年 3月	2012年 4月	2012年 5月		
乗用車 バン ピックアップ SUV	20%		40%			70%		100%							
トラック バス 小型バス	20%		40%			70%		100%							
キャブトラック トレーラー セミトレーラー								100%							
小型自動車 スクーター 自動二輪 四輪バギー	5%		15%	20%							50%		100%		

本書では以下のような疑問について解説しています:

- この法規制で自動車犯罪に対処するとのブラジル政府の姿勢に変化はないか? 現在予定されている導入日程はそのまま施行されるとみてよいか?
- ブラジルの消費者は、車両に搭載されるテレマティクス装置を実際に起動させて SVR ユーザーとなるか、あるいは装置は一度も使用されることなく車両に搭載されたままとなるか?
- テレマティクス装着に対する OEM 各社の姿勢は? 法規制順守に最低限必要な装備のみにとどめるメーカーはどこか? 逆にこの機会をとらえてユーザー向け付加価値サービスを積極的に展開しようとするメーカーは?
- (必須の SVR と遠隔イモビライゼーション以外の) テレマティクス付加価値サービス展開を目指す OEM にとって障害となっている要素は?
- これまでに OEM 向けテレマティクス装置を数多く受注しているハードウェアメーカーは?
- これまでにブラジル政府から新車ユーザー向け SVR サービス提供の認証を受けたサービスプロバイダーは?
- SIMRAV 搭載車両は、どのサービスプロバイダーとも、またどの携帯通信事業者を経由しても通信が可能なことと定められているが、この要件をとりまく技術的課題は?

»» ...know what tomorrow brings

目次

1. 要旨

- 1.1 はじめに
- 1.2 要点サマリー 60-second summary of conclusions
- 1.3 主なポイントの概要

2. 法規制導入の現状

- 2.1 過去 1年間 の推移
- 2.2 現在の状況
- 2.3 予測

2.3.1 牽引力となる要素

3. 自動車メーカーによるテレマティクスサービス

3.1 から 3.20

Audi, BMW Mini, Chery, Citroen, Fiat, Ford, General Motors, Honda, Hyundai, Kia, Land Rover, Mercedes Benz, Mitsubishi, Nissan, Peugeot, Renault, Suzuki, Toyota, Volkswagen and Volvo

3.21 OEM テレマティクスサービスの分析

3.22 認定状況

4. 市場の概要

4.1 将来有望な自動車市場

4.2 自動車業界の投資計画

4.3 車載機器サプライヤー

- 4.3.1 Actia
- 4.3.2 Continental
- 4.3.3 Kostal
- 4.3.4 Magneti Marelli
- 4.3.5 PST Electronics
- 4.3.6 Quanta

4.4 モデムサプライヤー

4.5 SIM 245 ソリューション

4.5.1 認定 SIM245 サプライヤー

4.6 認定テレマティクスサービスプロバイダー

- 4.6.1 Autotrac
- 4.6.2 C&C
- 4.6.3 Car System
- 4.6.4 Cobra
- 4.6.5 Consilux
- 4.6.6 Controle
- 4.6.7 Ituran
- 4.6.8 Octo Telematics
- 4.6.9 Porto Seguro
- 4.6.10 Sascar
- 4.6.11 SIM
- 4.6.12 Tracker
- 4.6.13 WirelessCar
- 4.6.14 Zatix

5. 付加価値サービスの可能性

- 5.1 自動車衝突通報 (ACN)
- 5.2 テレマティクススペースの保険 (例. PAYD)
- 5.3 交通データ
- 5.4 車両のリモート制御
- 5.5 車両のリモート管理
- 5.6 インフォテイメント

6. 教訓

- 6.1 世論
- 6.2 技術的問題
- 6.3 導入までのスケジュール

図表一覧

- 表 1. セキュリティシステム (SIMRAV) 装着のスケジュール
- 表 2. 「モニタリング付きトライアル期間」の進捗
- 図 3. SIMRAV 起動率の予測 (年間の新規加入者数)
- 表 4. ブラジルにおける大衆車向けの保険料の典型例
- 図 5. ブラジルの各 OEM の市場シェア (2010 年)
- 図 6. Volvo On Call のコピー「指先 1 本でいつでもサポート」
- 図 7. ブラジルの新車登録台数 (2000 年から 2010 年)
- 図 8. ブラジルにおける車両タイプ別の販売台数 (2010 年)
- 表 9. ブラジルの登録台数
- 表 10. 主要 OEM 各社が発表したブラジルへの投資計画
- 表 11. 各 TCU サプライヤーの法定セキュリティシステムに関する OEM 契約
- 図 12. Volvo On Call 向けの Actia 制御ユニット
- 図 13. Continental の「第1世代」セキュリティテレマティクスモジュール
- 図 14. Kostal のブラジル市場向けセキュリティ制御ユニット
- 図 15. Magneti Marelli の T-Box 制御ユニット
- 図 16. Quanta の OEM 向け Tetros 制御ユニット
- 表 17. ブラジルにおける認定テレマティクスサービスプロバイダーの一覧
- 図 18. Denatran の最新認定リストへのアクセス方法
- 表 19. Controle が販売促進に取り組んでいる SIMRAV 向けソリューション
- 表 20. Porto Seguro の車両追跡システムの価格設定
- 表 21. ブラジルにおける付加価値テレマティクスサービスの可能性
- 表 22. 自動衝突通報起動時の典型的な流れ
- 表 23. ブラジルのエアバッグ装着義務化のスケジュール
- 図 24. eCall と SIMRAV プログラム比較

SBD の使命

自動車セキュリティ分野、テレマティクス・ITS 分野、ならびにコスト・オブ・オーナーシップ向上活動分野において最先端の製品開発を深い知識と確かな情報で支援する

...本書の著者について



ポール・バーンリー : ITS & テレマティクス シニアスペシャリスト

サリー大学電気電子工学修士課程修了。複数の大手サプライヤーで最先端の自動車エレクトロニクスの開発に携わった経験を有する。豊富な技術経験を基に車載システムやオフボードシステムの調査におけるエキスパートとして活躍中。特にテレマティクスとコネクティビティの分野を専門とし、成熟市場と新興市場の両方の調査を行なっている。また、車両追跡システムに関するブラジルの法的要件については欧州で最も精通したエンジニアである。

本書のご購入形態

(下記は税抜き価格です)

レポート名	日本語版	日本語版	英語版	英語版
	製本+PDF	製本のみ	製本+PDF	製本のみ
ブラジルにおけるテレマティクス(SVR)装着義務化—教訓および市場動向 (参照番号: SBD/TEL/2890)	¥405,000	¥319,000	¥355,000	¥269,000

詳細に関するお問い合わせは、下記にて承っております。

SBD ジャパン

近藤 真子

E メール : mkondo@sbdjapan.co.jp

Tel : 052 253 6203

関連レポート



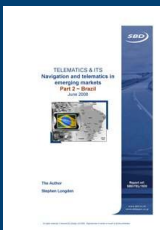
ブラジルにおける盗難防止システム搭載義務化の影響 (SBD/SEC/2208)

本書はブラジル政府による盗難車追跡システム搭載義務化について最新の状況を盛り込み、OE 追跡システムの技術要件やシステム認証プロセス詳細に加え、同市場の今後の動向および搭載義務化によって増加が期待されるテレマティクス搭載車など、プラスとマイナス両方の側面からその影響を考察します。



ブラジル、インド、ロシア市場向けナビ戦略の策定 (SBD/TEL/3000)

多くの先進国市場での新車販売台数が飽和状態にある現在、自動車メーカーにとって新興国市場は今後の売り上げを伸ばす上で重要視されています。しかし新興国市場ではユーザーニーズや、ナビゲーション機能に対する支払い意欲が各市場により大きく異なります。本書では、各国のナビゲーション市場を詳細に解説、分析しています。



新興市場のナビゲーションとテレマティクス - ブラジル (SBD/TEL/1920)

ブラジルの社会経済的状況、自動車とテレコミュニケーション市場を分析した上で、ナビゲーションとテレマティクスの市場に影響を及ぼす原動力について解説しています。更に、盗難車両追跡装置の搭載義務化と自動車両識別の調査研究に関するブラジル政府の計画についても解説しています。